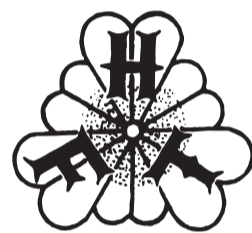




発行所  
宮城県古川工業高等学校  
新聞委員会

宮城県大崎市古川  
北町4-7-1  
電話 0229(22)3166  
http://furukk-h.  
myswan.ne.jp



# 令和5年度 高校生ものづくりコンテスト特集 測量部門・旋盤部門 全国大会出場!

▼測量部門  
▽県大会  
東北大会  
全国大会

第1位  
佐藤 陽飛 (C2)  
櫻田真来斗 (C2)  
板橋 愁 (C2)  
高橋 涼 (C2)

私たち三人は、高校生ものづくりコンテスト測量部門に出場しました。春から補欠を含め四人で、ほぼ毎日練習をしました。七月の県大会で優勝し、八月に福島県で開催された東北大会でも優勝しました。全国大会は、熊本県で開催されましたが、外業ではグループで一番に作業を終わり、内業でも練習どおりのタイムで終わり、全力を出し切



ることができました。順位発表は三位までで、入賞できませんでした。点数の発表があり、四位以下では一番高い点数でした。練習の成果が出て、全国大会まで出場して、とても良い経験になりました。

▼旋盤部門  
▽県大会  
東北大会  
全国大会

第1位  
澁谷 知希 (M3-2)

私は、福岡県で行われた、第23回高校生ものづくりコンテスト全国大会「旋盤作業部門」に出場し、出場者10人中6番目の得点という結果になりました。課題は、東北大会と同じもので、前回失敗した箇所を重点的に練習し、より良い作品作りを目指してきました。

大会当日に抽選で寸法が決められ、競技開始後、材料を削る量を計算する必要がありました。寸法ミスは減点が大きいため、特に注意して作業をしました。緊張していたこともあり、一箇所削りすぎてしまいました。しかし、目立った失敗はその一箇所のみで、時間内に完成させ、一番で提出することができ、前回より良い作品ができました。奨励賞をいただきましたが、満足のいかない結果となりました。また、技術を学ぶ貴重な経験もできました。練習で得た知識を、これから生かしていきたいと思えます。

▼木材加工部門  
▽第3位 橋本 暖徳 (A2)

私は、今回石巻工業高校で開催された「高校生ものづくりコンテスト木材加工部門」に出場しました。練習当初は、制限時間に取まらず、部材同士の隙間も大きく、この先うまくできるか不安でした。しかし練習を重ねるにつれ作品の精度が上がっていき、練習では考えながら作業することがとても重要だと感じ、自分の特徴に応じた作業配分をつくり、効率的に作品をつくっていききました。

大会では自分のペースで納得のいく作品をつくるように意識しました。その結果これまで一番精度の良い作品を作ることができ、第3位となることができました。

ものづくりコンテストを通して、真剣に物事に取り組み態度や、納得のいく作品がつくれたときの達成感や嬉しさを実感することができました。約半年間、先生に教えてもらったことや、友人の大平真輝くん二人で練習した日々を決して忘れません。



▼電気工部門  
▽出場 菊地 駿太 (E2)

私は、昨年に続いてものづくりコンテストに出場しました。昨年代表に選ばれたときは、時間が足りず回路が未完成の状態でした。練習では、100分という壁がありました。練習ではありませんでした。しかし練習するにつれ段々と時間が短くなっていき、やはり100分という壁を超えることができました。本番は時間内で回路は完成しましたがスイッチにボッタクスもつけることができ

ず制限時間となってしまいました。あと5分あったら完成していたかもしれないと思うと悔しいです。結果発表の際、入賞とはいかなかったものの、回路ができていたという評価が書いてあり少しうれしかったです。2回も大会に出場できて練習以上の実力を出せてよい経験になったと思います。後輩には100分以内で終わって入賞して東北大会に出場してもらいたいです。



▼化学分析部門  
▽第3位 古内 蒼生 (Ch2)

私は、今年こそはと熱心に練習に臨み、第3位で入賞することができました。自分は今回で最後の出場だったため、前回より順位を上げ、入賞することを目標に、夏休みから一生懸命練習をしました。本番では、会場の雰囲気や緊張から、普段しないようなミスをしてしまいました。普段の練習で、最後の最後まで頑張ることができました。来年は出場できませんが、出場する後輩に、自分がこれまで培った技術を伝えていきたいと思えます。



## 第18回 若年者ものづくり競技大会

▼機械製図 (CAD) 部門  
▽出場 徳江 圭太 (M3-1)

私は、今回静岡県で行われた若年者ものづくり競技大会に出場しました。最初は先生に勧められCADに興味を持ち、若年者ものづくり大会でもCADの部門があると知り、大会に挑戦しようと思いつきました。結果は、入賞することができませんでした。大会に参加し、CAD技術の重要性を実感しました。CADを使用することで、アイデアを具体化し、デザインを細部まで詳細に描くことができます。特に、製品開発においては、CADがなければ効率的な設計やプロトタイプ作成が困難であることを学びました。この経験を通じて、自身の技術や能力の向上に努めることができ、将来、ものづくりへの更なる興味が湧いてきました。

## 第61回 技能五輪全国大会

▼フライス盤職種  
▽出場 門間 匠 (M3-1)

私は技能五輪に出場し、非常に充実した経験を得ることができました。まず、他の参加者との交流において、技能・知識の共有が、多岐にわたる背景や、専門領域を持つ方たちと出会う、話を聴くことで、自分の視野が広がりました。更に、競技自体に参加することで、自分の技術や能力を試すことができました。また、他の参加者と競いながら、自身の改善点に気付くことができました。技能五輪に参加することで、技術・知識、交流の面で成長することができました。今後も継続的にスキルを磨き、自身を成長させていきたいと思えます。

## 第32回 宮城県高等学校 生徒活動成果発表会

▼奨励賞  
「生徒たちの挑戦」  
発表者 高橋 真史 (M3-1)

今年の生徒活動成果発表会は、機械研究部の活動について発表しました。内容は、全国の競技大会に出場した経験をまとめたものになりました。他の発表では、作品を作ったという実績がある中、私たちは大会に出る過程で作業技能が向上できたという表現が難しい技能習得についてのものでした。そこで、私たちは技能習得に向けての心がまえ、習得した技能を競技大会で挑戦したこと、その成長を伝えました。実際に発表している時は、審査員のほか、たくさんの方々に発表を聞いていただきました。思いどおりの発表をすることができました。

今回高度な技能を習得し、競技大会で入賞した成果を皆さんの前で発表することができ、とても貴重な体験をすることができました。この体験をこれからも生かせるように頑張りたいと思えます。



▼奨励賞  
「パパ好み (地域PR)」  
発表者 奥田 珠真 (Ch3)

発表者 佐藤 玲愛 (Ch1)  
佐藤 汐莉 (Ch1)  
白石 愛梨 (Ch1)  
「アロマキャンドル」  
発表者 小野寺 凜 (Ch3)  
佐々木みゆ (Ch2)  
後藤 和花 (Ch2)  
渡邊 雅 (Ch2)

※化学技術研究部の活躍は、次号で紹介いたします。

# 新人大会等 〈運動部〉

## 野球

- ▼秋季大会(北部地区大会)
  - ▼1回戦 13-1 小牛田農林 (5回コールド)
  - ▼代表決定戦 2-1 利府高校
  - ▼決勝戦 4-6 古川学園
- ▼秋季大会(県大会)
  - ▼1回戦 2-4 富谷

## ハンドボール

- ▼1回戦 29-12 泉館山
- ▼2回戦 21-25 仙台三



## バレーボール

- ▼春高バレー 宮城県代表決定戦
  - ▼1回戦 2-0 学院榴ヶ岡
  - ▼2回戦 2-0 仙台工
  - ▼準決勝 0-2 東北
  - ▼ベスト4



## 男子バスケットボール

- ▼大崎地区予選
  - ▼3位決定戦 42-65 古川
  - ▼第4位 県大会出場

## 女子バスケットボール

- ▼大崎地区予選
  - ▼決勝 56-44 小牛田農林
  - ▼第1位 県大会出場



## ソフトテニス

- ▼男子団体戦
  - ▼1回戦 2-1 仙台第二
  - ▼2回戦 2-1 小牛田農林
  - ▼3回戦 2-0 石巻
  - ▼準々決勝 1-2 仙台大明成
  - ▼ベスト8
  - ▼女子団体戦 (仙台工業高2名と合同)
    - ▼1回戦 1-2 仙台二華
    - ▼3回戦
    - ▼2回戦 鈴木 陽士・島山 結太
    - ▼2回戦 大内 楓翔・半杭 亮成
    - ▼1回戦 佐藤 永遠・三浦 煌大
    - ▼1回戦 木村 泰斗・佐藤 聖和
    - ▼1回戦 小茄子川灯・工藤くるみ

## 陸上競技

- ▼男子
  - ▼100m 鈴木 悠平
  - ▼準決勝進出 鈴木 悠平
  - ▼第4位 齊藤 巧
  - ▼200m 鈴木 悠平
  - ▼準決勝進出 鈴木 悠平
  - ▼1500m 齊藤 巧
  - ▼第11位 木村 大和
  - ▼4x100mR 鈴木 悠平
  - ▼第7位 鈴木 悠平
- ▼東北大会出場

## 砲丸投

- ▼齊藤 巧・遠藤 司龍
- ▼大泉 陽輝
- ▼第6位 菅原 愛斗
- ▼第12位 澁谷 笙
- ▼やり投 菅原 愛斗
- ▼第3位 東北大会出場

## 女子

- ▼100m 久次 慶子
- ▼準決勝進出 久次 慶子
- ▼200m 大類 詩
- ▼準決勝進出 久次 慶子
- ▼東北大会

## 男子

- ▼100m 齊藤 巧
- ▼第6位 菅原 愛斗
- ▼やり投 菅原 愛斗
- ▼第22位

## 自転車競技

- ▼200mフライングタイムトライアル
  - ▼第6位 石崎雄太郎
  - ▼第7位 加川奎二郎
  - ▼1kmタイムトライアル 石崎雄太郎
  - ▼第6位 加川奎二郎
  - ▼第7位 加川奎二郎
  - ▼チームスプリント 相澤 柚
  - ▼第2位 石崎雄太郎・加川奎二郎
  - ▼3kmインデビデュアル・パシユート 石崎雄太郎
  - ▼第6位 加川奎二郎
  - ▼第7位 加川奎二郎
  - ▼ケイリン 石崎雄太郎
  - ▼第6位 加川奎二郎
  - ▼第7位 加川奎二郎
  - ▼スプリント 石崎雄太郎
  - ▼第5位 加川奎二郎
  - ▼第7位 加川奎二郎
  - ▼4km速度競走 石崎雄太郎
  - ▼第6位 石崎雄太郎
  - ▼ポイントレース 石崎雄太郎
  - ▼第4位 石崎雄太郎
  - ▼個人ロードタイムトライアル 石崎雄太郎
  - ▼第6位 加川奎二郎
  - ▼第7位 加川奎二郎
  - ▼学校対抗・総合成績 加川奎二郎
  - ▼第3位

## ラグビー

- ▼選手権大会宮城県予選 (石巻・仙台工業・多賀城・気仙沼向洋・仙台第一との合同)

## 卓球

- ▼男子学校対抗
  - ▼1回戦 0-3 大崎中央
  - ▼代表決定戦 1-3 中新田
  - ▼女子学校対抗
    - ▼2回戦 0-3 古川
    - ▼代表決定戦 3-1 黒川
    - ▼第6位 古川学園
    - ▼県大会出場 三浦 凜加

## サッカー

- ▼1回戦 3-5 仙台工



## 柔道

- ▼男子団体
  - ▼予選リーグ 5-0 松島
  - ▼決勝トーナメント 5-0 仙台工業
  - ▼準々決勝 5-0 佐沼
  - ▼準決勝 1-3 東北
  - ▼決勝リーグ 3-0 松島
  - ▼1-1 柴田
  - ▼1-2 東北
  - ▼優勝 菊池 悠菜
- ▼63kg級 優勝 菊池 悠菜

## コンテスト等 〈文化部〉

### 美術部

- ▼第2回みやぎ災害伝承ポスターコンクール
  - ▼特別賞 千葉 琥珀
  - ▼「はじめよう!ベジプラス100」ポスターデザインコンクール 及川 紗矢
  - ▼最優秀賞

### 吹奏楽部

- ▼宮城県吹奏楽コンクール栗原・大崎地区大会 銀賞
- ▼高等学校小編成の部



### 写真部

- ▼第30回宮城県高等学校写真展 出展 菅原 響
- ▼石ヶ森優志 佐藤 剛

## 吹奏楽部 定期演奏会

11月4日(土)、美里町文化会館にて、第19回定期演奏会が行われました。私たち吹奏楽部は、13名という少人数で足りないパートもある中、共演していた「だくおおさき吹奏楽団さん」の力もお借りし、助け合って練習に励んできました。

1stステージは「エールマーチ」で幕を開け、続く「さくら」のうた」ではホルンのソロで涙をそそり、夏のコンクールでの演奏曲「マードックからの最後の手紙」で様々な思いをピアノのソロに乗せました。

ゲストステージは、サクセス奏者の名雪幸代さん、ドラム奏者の及川文和さんをお迎えし、「Fly me to the moon」を演奏。ユーフォニアムのソロ、名雪さんの演奏とトランペットの掛け合いで魅了した後、「スウィングしなけりや意味がない」では、チューバとバリサクの刻みで会場が熱気に包まれました。

2ndステージは「名探偵コナンのメインテーマ」から始まり、「ピースサイン」ではドラムのビートで盛り上がり、1〜2年ステージで「Subtitle」を演奏。フルートのメロディーでしっとりさせた後、「銀河鉄道999」では、フルートとクラリネットのソリ、繊細なグロッケン奏の音色で感動を呼びました。アンコールに再びゲストの方々と共に、「シロクマ」で盛大な拍手をいただきました。

演奏会が終わり、静かなホールで1〜2年生のサプライズ演奏「風が吹いている」を聞いたときは涙が止まりませんでした。続いて3年生も「空も飛べるはず」を披露し、バトンを引き継ぎました。みんなと一緒に過ごした時間はとても楽しく、私にとって一生の宝物です。

最後に、私たちを支えてくださったすべての方々に、感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## 書道部

- ▼第71回全国小中高児童生徒川開書道展
  - ▼特選 山口菜々美
  - ▼金賞 早坂 瑠維
  - ▼高橋 りあ 千葉 京香



## 演劇部

- ▼宮城県高等学校演劇コンクール 北部・東部地区大会 優良賞



## 囲碁将棋部

- ▼古川工業 2勝4敗

## ダンス部

- ▼ダンスフェスティバル2023 2チーム出場